

## 空港アクセス検討委員会（仮称）の設置について

### 1 検討委員会の開催目的

阿蘇くまもと空港のアクセス改善については、平成30年度から検討を再開し、各交通モードの比較検討の結果、JR豊肥本線から鉄道延伸が最適との判断を踏まえ、令和元年度には鉄道整備に係る詳細調査を実施。

今年度は継続して更に深度化した調査の実施を予定しており、当該調査を経て、事業化の是非について最終的な判断を行う必要がある。

そのため、今年度の継続調査及びBRTを含む各交通モードの検証、空港アクセス鉄道の整備による経済波及効果等を熊本全体の今後の発展にどのように活かしていくのか等について、有識者等から幅広く意見を聞き、県民への理解促進を図っていく必要がある。

### 2 検討委員会の内容及びスケジュール（案）

空港アクセス検討委員会（仮称）は、今年度から開催するものの、開催時期、開催回数については、新型コロナウイルスや委員会の検討状況等を踏まえ、適宜判断する。

#### 【委員会の内容】

- ・ 検討経緯の説明
- ・ 空港等での利用者意向調査結果の報告
- ・ 令和2年度調査結果の報告
- ・ 意見とりまとめ



県議会（特別委員会）に報告を行う。

### 3 検討委員会構成メンバー（案）

有識者、交通事業者代表、空港関係者、経済団体代表、行政 計10名程度

※議会・委員会に報告した資料及び委員会の概要は県HP上に公表し、広く県民に周知する。